

データシート

ARUBA 2530スイッチ・シリーズ

製品概要

Aruba 2530スイッチ・シリーズは、エンタープライズ、ブランチ・オフィス、中堅企業にセキュリティ、信頼性、使いやすさを提供します。この完全管理型スイッチのシリーズは、完全なレイヤー2機能と強化されたアクセス・セキュリティ、ACL、トラフィックへの優先順位付け、sFlow、IPv6ホストのサポートを提供します。8、24、48ポートのギガビットまたはファーストイーサネットポート、オプションのPoE+を装備したモデルから構成され、適正サイズの配備をシンプルに実現できます。2530は、ファンレス・モード、省電力型イーサネット（EEE）、LED無効化機能、ポートの省電力モード有効化機能によって消費電力を削減します。

Aruba 2530スイッチ・シリーズは導入と使用が容易であり、Aruba ClearPass Policy Manager、Aruba AirWave、クラウドベースのAruba Centralなどの統合管理ツールによって有線/無線で一貫的なユーザー・エクスペリエンスを提供します。

Aruba 2530スイッチ・シリーズの24/48ポート・モデルは4基のギガビットEthernetアップリンクを備えており、アップリンクの柔軟性を提供します。ギガビット24/48ポート・モデルは、ファイバー接続のためのSFPスロットを4基備えています。ファーストイーサネット 24/48ポート・モデルは、2基のSFPスロットと2基のRJ-45ギガビット・アップリンクを備えています。小型のファンレス8ポート・スイッチは、RJ-45ギガビットEthernetまたはSFPポートとして利用できる2基のデュアルパーソナリティ・ポートによってさらなる柔軟性を提供します。IEEE 802.3afとIEEE 802.3atに準拠するPoE+スイッチ・モデルは、ポートあたり30Wを提供し、PoE+を使った音声、ビデオ、無線デバイスの配備に適しています。

機能とメリット

有線と無線の統合

- ClearPass Policy Manager：Aruba ClearPass Policy Managerを利用した有線/無線の統合ポリシーをサポートします
- スwitchの自動構成：Aruba APの検出時にSwitchのデフォルト設定（VLAN、CoS、最大PoE電力、PoE優先度など）が自動的に構成されます
- ユーザー・ロール：セキュリティ、認証、QoSなどの分野のSwitchベースのポリシー・セットを定義します。ユーザー・ロールは、ローカル・Switch構成によってユーザー/デバイス・グループに割り当て可能です（YAのみ）



主な特長

- コスト効率と信頼性に優れたセキュアなArubaレイヤー2スイッチ・シリーズ
- ACL、EEE、トラフィックの優先順位付け
- 8/24/48ポート・ギガビットまたはファーストイーサネットモデル
- 音声、ビデオ、無線向けのPoE+モデル
- Aruba ClearPass Policy Manager、AirWave、クラウドベースのCentralによるセキュリティとネットワークの管理

サービス品質（QoS）

- トラフィックへの優先順位付け（IEEE 802.1p）：リアルタイムのトラフィック分類に対応します。8段階の優先度レベルは2つ、または4つのキューにマップされ、加重ドロップ（WDRR）または絶対優先方式を使用します
- 合理化されたサービス品質（QoS）構成
 - ポートと優先度レベルの指定によるポートベースのトラフィック優先順位付け
 - VLANと優先度レベルの指定によるVLANベースのトラフィック優先順位付け
- CoS（サービス・クラス）：IPアドレス、ToS、レイヤー3プロトコル、TCP/UDPポート番号、ソース・ポート、DiffServに基づいてIEEE 802.1p優先度タグを設定します
- レートリミット：すべての入力トラフィックまたはブロードキャスト、マルチキャスト、宛先不明トラフィックのポートごとのイングレス強制最大値を設定します
- レイヤー4優先順位付：TCP/UDPポート番号に基づく優先順位付けに対応しています
- フロー制御：全二重動作時に信頼性の高い通信を行う上で有効です

管理

- Aruba Centralのサポート：RFC 7030の暗号鍵登録に準拠したクラウドベースの管理プラットフォーム
- ゼロタッチ・プロビジョニング（ZTP）：DHCPの設定を使ってAruba AirWaveによるZTPを可能にします
- 同一ハードウェアによる柔軟な管理：同一ハードウェアでクラウドベースのCentralとオンプレミスのAirWaveの両方に対応するため、スイッチ・インフラストラクチャの完全な置き換えなしで管理プラットフォームを変更できます
- 管理インターフェイスの選択肢
 - HTMLベースの使いやすいWeb GUI：任意のWebブラウザを使ってスイッチを構成できます
 - 強力なCLI：高度なコンフィギュレーションと診断を提供します
 - シンプル・ネットワーク管理プロトコル（SNMPv1/v2c/v3）：各種サードパーティ製ネットワーク管理アプリケーションを使ってスイッチを管理できます
- 仮想スタッキング：最大16台のスイッチの単一IPアドレスによる管理を可能にします
- sFlow®（RFC 3176）：SNMPおよび3つのターミナル暗号化レシーバーを備えるCLIにより、ワイヤースピード・トラフィックのアカウントリングとモニタリングを提供します
- IEEE 802.1AB LLDP（Link-Layer Discovery Protocol）：ネットワーク管理アプリケーションによる容易なマッピングのためにデバイス検出プロトコルを自動化します
- ロギング：SNMP（v2c/v3）とsyslogによるローカル/リモート・ロギングを提供します。ログの制限とフィルタリングにより、生成されるログイベントの数を削減します
- ポート・ミラーリング：任意のポートでトラフィックをミラーし、ネットワーク・アナライザーによる診断やネットワーク攻撃の検出を支援します
- リモートモニタリング（RMON）：統計、履歴、アラーム、イベント用の高度な監視およびレポート機能を提供します
- 分かりやすいポート名：ポートに説明的な名前を割り当てることができます
- デュアル・フラッシュ・イメージ：アップグレード時のバックアップ用に、独立したプライマリおよびセカンダリOSファイルを提供します
- 複数のコンフィギュレーションファイル：フラッシュ・イメージを使って簡単に保存できます
- 正面パネルのLED
 - ロケータLED：特定のスイッチにロケータLEDを設定して点灯、点滅、消灯させることで、類似したスイッチが並ぶラック内で特定のスイッチを簡単に見分けることができ、トラブルシューティングが容易になります
 - ポートごとのLED：ステータス、アクティビティ、スピード、全二重動作を一目で確認できます
 - 電源および障害LED：問題の発生時にそれを示します
- DHCPによるソフトウェアのダウンロード：スイッチ・ソ

フトウェアの場所をDHCPで指定するオプションを提供します

- TR-069のサポート：スイッチのゼロタッチコンフィギュレーションを可能にします

ネットワーク接続

- IPv6
 - IPv6ホスト：スイッチの配備と管理をIPv6ネットワークのエッジで行うことができます
 - デュアル・スタック（IPv4/IPv6）：両方のプロトコルの接続性に対応し、IPv4からIPv6への移行メカニズムを提供します
 - MLDスヌーピング：IPv6マルチキャスト・トラフィックを適切なインターフェイスに転送することで、IPv6マルチキャスト・トラフィックによるネットワークのフラグディングを防止します
 - IPv6 ACL/QoS：ギガビット+48ポート10/100モデルでIPv6ネットワーク・トラフィックのACLとQoSに対応します
 - セキュリティ：RAガード、DHCPv6保護、動的IPv6ロックダウンを提供します（YAのみ）
- IEEE 802.3at Power over Ethernet（PoE+）：1ポートあたり最大30Wの電力を供給することで、IPフォン、無線アクセス・ポイント、監視カメラといった最新のPoE+対応デバイスのほか、あらゆるIEEE 802.3af対応エンドデバイスをサポートし、IPフォンやWLAN環境に求められる余分な電気ケーブルや回路のコストを削減します
- 自動MDIX：すべてのポートでストレートスルー/クロスオーバー・ケーブルを自動で調整します
- 次世代PoEのサポート：次世代PoEデバイスを検出し、電力を供給します
- SFPスロット：すべての24/48ポート・ギガビットEthernetモデルは、4基のSFPスロットによってギガビットSX、LX、LH、BXなどのファイバー接続を提供します。24/48ポートファーストイーサネットモデルは2基のSFPスロットと2基のRJ-45ギガビット・アップリンクを装備し、8ポートモデルはSFPとRJ-45ギガビット・アップリンクのいずれかをサポートするデュアルパーソナリティ・ポート2基を装備しています
- デュアルパーソナリティ（RJ-45またはUSB micro-B）シリアル・コンソール・ポート：スイッチ正面に配置されているためにスイッチCLIに簡単にアクセスでき、RJ-45またはUSB micro-Bコンソール・ポートを使用できる柔軟性を提供します

レイヤー2スイッチング

- VLAN：512のVLANと4,094のVLAN IDをサポートします
- ジャンボ・パケットのサポート：最大9,220バイトのフレーム・サイズに対応することで大容量データの転送パフォー

- マンスを向上させます。8/24ポートファーストイーサネットモデルは、特別なコンフィグレーションなしで最大2,000バイトのフレームを自動的にサポートします
- 16K MACアドレス・テーブル：多数のレイヤー2デバイスへのアクセスを提供します
- GVRP (GARP VLAN Registration Protocol)：VLANの自動学習と動的割り当てに対応します
- RPVST+ (Rapid Per-VLAN Spanning Tree Plus)：各VLANは個別のスパンニング・ツリーを構築してリンク帯域幅の使用率を向上できます。これは、PVST+と互換性があります

セキュリティ

- ACL：IPv4/IPv6ポートとVLANベースのACLに対応します (IPv6 ACLのサポートはギガビットEthernetモデルと48ポート・モデルのみ)
- 送信元ポート・フィルタリング：指定されたポートのみに相互通信を許可します
- RADIUS/TACACS+：パスワード認証サーバーを使用することでスイッチのセキュリティ管理を容易にします
- SSL (Secure Sockets Layer)：すべてのHTTPトラフィックを暗号化することでブラウザベースのスイッチ管理GUIへの安全なアクセスを提供します
- ポート・セキュリティ：管理者が学習/指定できる特定のMACアドレスのみにアクセスを許可します
- MACアドレス・ロックアウト：特定構成のMACアドレスによるネットワークへの接続を防止します
- 複数のユーザー認証方式
 - IEEE 802.1X：クライアント上のIEEE 802.1XサブリカントとRADIUSサーバーを併用することで業界標準に準じた認証を行います
 - Webベースの認証：IEEE 802.1Xサブリカント非対応のクライアントに対して、IEEE 802.1Xと同様のブラウザベースの認証環境を提供します
 - MACベースの認証：クライアントのMACアドレスに基づいて、RADIUSサーバーを使ってクライアントを認証します
- セキュアシェル (SSH) v2：すべての転送データを暗号化することでIPネットワークを介した安全なリモートCLIアクセスを提供します
- STP BPDUポート保護：BPDU (ブリッジ・プロトコル・データ・ユニット) が必要とされないポートでBPDUをブロックすることで偽造BPDU攻撃を防止します
- STPルート・ガード：悪意のある攻撃やコンフィグレーションミスからルート・ブリッジを保護します
- セキュアな管理アクセス：すべてのアクセス方法 (CLI、GUI、MIB) でSSHv2とSNMPv3による保護された暗号化を提供します

- カスタム・バナー：ユーザーがスイッチにログインする際にセキュリティ・ポリシーを表示します
- セキュアFTP：スイッチ間の安全なファイル転送を提供し、望ましくないファイルのダウンロードやスイッチ構成ファイルの不正コピーを防止します
- 保護ポートCLI：指定したポートを他のすべてのポートから分離するソースポート・フィルタ機能を構成するための直感的なCLIを提供します。保護されたポートが通信できるのはアップリンクまたは共有リソースのみとなります
- 認証の柔軟性
 - 1ポートで複数のIEEE 802.1Xユーザー：ポートあたり最大32人のIEEE 802.1Xユーザーの認証を提供し、ユーザーが別ユーザーのIEEE 802.1X認証を「ピギーバック」することを防止します
 - ポートごとのIEEE 802.1XおよびWebまたはMACの同時認証スキーム：スイッチ・ポートは任意のIEEE 802.1XおよびWebまたはMAC認証を受け付けることができます
- スイッチ管理ログオン・セキュリティ：オプションとしてRADIUSまたはTACACS+認証を要求することでスイッチのCLIログオンを保護します
- DHCP保護：不正DHCPサーバーからのDHCPパケットをブロックすることでDoS攻撃を防止します
- 動的ARP保護：不正ホストからのARPブロードキャストをブロックすることでネットワーク・データの盗聴や盗難を防止します
- 動的IPロックダウン：DHCP保護と連携して複製ホストからのトラフィックをブロックすることでIPソース・アドレスのなりすましを防止します
- MACピンニング：クライアントがログオフまたは切断するまでクライアントのMACアドレスをポートに固定することで、対話をしないレガシー・デバイスの認証を継続できます

コンバージェンス

- IEEE 802.1AB LLDP (Link Layer Discovery Protocol)：LLDP自動デバイス検出プロトコルを備えるネットワーク管理アプリケーションを利用した容易なマッピングを促進します
- LLDP-MED (Media Endpoint Discovery)：QoSやVLANなどのパラメータ値を格納するLLDPの標準的な拡張を定義し、IPフォンなどのネットワーク機器を自動的に構成します
- IPマルチキャスト (データ主導のIGMP)：IPマルチキャスト・トラフィックのフラッドを防止します
- PoEとPoE+の割り当て：より効率的な省電力性のために、PoE/PoE+電源の割り当てと管理は、複数の方法 (自動、IEEE 802.3at、LLDP-MED、IEEE 802.3afデバイス・クラス、ユーザー指定) に対応しています
- 音声VLAN：LLDP-MEDを使ってIPフォンのVLANを自動的に構成します

- IPマルチキャスト（データ主導のIGMPv3）：IPマルチキャスト・トラフィックのフラディングを防止します
- LLDP-CDP互換性：シスコIPフォンからのCDPパケットを受信・認識し、シームレスな相互運用を実現します
- ローカルMAC認証：MACプレフィックスのリストとして定義できるローカル構成プロファイルを使用して、VLANやQoSなどの属性を割り当てます
- HTTPリダイレクト機能：HPE IMC（Intelligent Management Center）BYODソリューションをサポートします

耐障害性と高可用性

- ポート・トランキングとリンク・アグリゲーション
 - トランキング：トランクあたり最大8リンクをサポートすることで帯域幅を拡大し、冗長な接続を構築します。また、L2、L3、L4トランク負荷分散アルゴリズムをサポートします（L4トランク負荷分散のサポートはギガビットイーサネットのモデルと48ポート・モデルのみ）
 - IEEE 802.3ad LACP（Link Aggregation Control Protocol）：自動構成によってトランクの構成を容易にします
- IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree：複数のスパンニング・ツリーを許可することで複数VLAN環境にリンクの高可用性を提供し、IEEE 802.1dとIEEE 802.1wのレガシー・サポートを提供します
- SmartLink：アクティブ/スタンバイ・リンクによる構成が容易なリンク冗長性を提供します

製品アーキテクチャ

- エネルギー効率に優れた設計
 - IEEE 802.3az：低データ・アクティビティ時のギガビットEthernetスイッチによる電力消費を削減します
 - ポート低電力消費モード：リンクが検出されない場合にポートを自動的に低電力消費モードに移行することで、電力を節約します
 - ファンレスおよび可変速ファン：ファンレス・スイッチ（すべての8ポート、24ポート2530、48ポート2530 PoE+スイッチ）と可変速ファン・スイッチは電力消費を削減します
 - ポートLED：ポートのリンクLEDとアクティビティLEDを任意で消灯させることで電力を節約します
- SOC（スイッチ・オン・ア・チップ）：高度に統合された高パフォーマンス・スイッチ設計にノンブロッキング・アーキテクチャを提供します

柔軟性

- 設置の柔軟性

- ラック・マウント：付属ハードウェアを使ってスイッチを標準の19インチ・ラックに取り付けることができます
- ウォール・マウント：付属ハードウェアを使ってスイッチを壁面に取り付けることができます
- 平面マウント：付属ハードウェアを使ってスイッチを平面（デスク、テーブルなど）の上/下に取り付けることができます
- 静音動作：低騒音であるため、会議室やオフィス空間などの音響が重視される環境への配備に適しています
- 小型設計：必要スペースを削減します（具体的な寸法については製品使用を参照）

保証とサポート

- 制限付きライフタイム保証
製品の保証とサポートについては、www.hpe.com/networking/warrantysummaryをご覧ください。

ソフトウェア・リリース

- ご利用の製品用に提供されているソフトウェア・リリースについては、www.hpe.com/networking/supportをご覧ください。また、製品の購入により利用が可能なソフトウェア・リリースの詳細については、www.hpe.com/networking/warrantysummaryをご覧ください。

仕様			
	Aruba 2530-48G-PoE+スイッチ (J9772A)	Aruba 2530-24G-PoE+スイッチ (J9773A)	Aruba 2530-8G-PoE+スイッチ (J9774A)
I/Oポートとスロット			
	RJ-45オートセンシング10/100/1000 PoE+ポート x48 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ 固定Gigabit Ethernet SFPポート x4 デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1	RJ-45オートセンシング10/100/1000 PoE+ポート x24 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ 固定Gigabit Ethernet SFPポート x4 デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1	RJ-45オートセンシング10/100/1000 PoE+ポート x8 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ デュアルパーソナリティ・ポート x2。各ポートは、RJ-45 10/100/1000ポート (IEEE 802.3 Type 10Base-T、IEEE 802.3u Type 100Base-TX、IEEE 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet) またはSFPスロット (SFPトランシーバーに使用)として使用可能 デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1
物理特性			
寸法	44.3 (幅) x 32.26 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	44.3 (幅) x 33.02 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	25.4 (幅) x 15.95 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)
重量	4.72kg	3.95kg	1kg
メモリとプロセッサ			
プロセッサ	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：3MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)
取り付け			
	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント
パフォーマンス			
	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み
100Mbレイテンシ	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
1000MBレイテンシ	2.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	2.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	2.6μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
スループット	最大77.3Mpps (64バイトパケット)	最大41.6Mpps (64バイトパケット)	最大14.8Mpps (64バイトパケット)
スイッチング性能	104Gbps	56Gbps	20Gbps
MACアドレス・テーブルのサイズ	16,000エントリー	16,000エントリー	16,000エントリー

仕様			
	Aruba 2530-48G-PoE+スイッチ (J9772A)	Aruba 2530-24G-PoE+スイッチ (J9773A)	Aruba 2530-8G-PoE+スイッチ (J9774A)
環境			
動作温度	0～45° C	0～45° C	0～45° C
動作相対湿度	40°Cで15～95% (結露なきこと)	40°Cで15～95% (結露なきこと)	40°Cで15～95% (結露なきこと)
非動作/保管温度	-40～70° C	-40～70° C	-40～70° C
非動作/保管相対湿度	65°Cで15～90% (結露なきこと)	65°Cで15～90% (結露なきこと)	65°Cで15～90% (結露なきこと)
高度	最高3km	最高3km	最高3km
音響ノイズ	電源： 43.6dB、音圧： 33.6dB	電源： 43.9dB、音圧： 39.6dB	電源： 0dB、音圧： 0dB
電気的特性			
周波数	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
最大放熱量	236BTU/hr (248.98kJ/hr)、(スイッチのみ： 236BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス： 1624BTU/hr)	135BTU/hr (142.42kJ/hr)、(スイッチのみ： 135BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス： 843BTU/hr)	65BTU/hr (68.58kJ/hr)、(スイッチのみ： 65BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス： 293BTU/hr)
AC電圧	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC
電流	5.8/2.9A	3.2/1.6A	1.4A
最大定格電力	476W	247W	86W
待機消費電力	40.1W	25.2W	13.4W
PoEによる電力供給	382W	195W	67W
注記	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>
安全性			
	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1
電磁適合性規格(エミッション)			
	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A

仕様			
	Aruba 2530-48G-PoE+スイッチ (J9772A)	Aruba 2530-24G-PoE+スイッチ (J9773A)	Aruba 2530-8G-PoE+スイッチ (J9774A)
電磁適合性規格(イミュニティ)			
ジェネリック	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
EN	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
ESD	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2
放射	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3
EFT/バースト	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4
サージ	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5
伝導	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6
電力周波数磁界	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8
電圧ディップおよび瞬停	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11
高調波	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2
フリッカー	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3
運用管理			
	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理
注記			
	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。
サービス			
	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。

仕様			
	Aruba 2530-48-PoE+スイッチ (J9778A)	Aruba 2530-24-PoE+スイッチ (J9779A)	Aruba 2530-8-PoE+スイッチ (J9780A)
I/Oポートとスロット			
	<p>RJ-45オートセンシング10/100 PoE+ポート x48 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：半二重または全二重</p> <p>オートセンシング10/100/1000ポート x2 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ</p> <p>固定Gigabit Ethernet SFPポート x2 デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>	<p>RJ-45オートセンシング10/100 PoE+ポート x24 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：半二重または全二重</p> <p>オートセンシング10/100/1000ポート x2 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ</p> <p>固定Gigabit Ethernet SFPポート x2 デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>	<p>RJ-45オートセンシング10/100 PoE+ポート x8 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：半二重または全二重</p> <p>デュアルパーソナリティ・ポート x2。各ポートは、RJ-45 10/100/1000ポート (IEEE 802.3 Type 10Base-T、IEEE 802.3u Type 100Base-TX、IEEE 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet)またはSFPスロット (SFPトランシーバーに使用)ポートとして使用可能</p> <p>デュアルパーソナリティ (RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>
物理特性			
寸法	44.2 (幅) x 32.26 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	44.2 (幅) x 32.26 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	25.4 (幅) x 15.95 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)
重量	4.58kg	3.81kg	0.91kg
メモリとプロセッサ			
プロセッサ	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：3MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)
取り付け			
	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント
パフォーマンス			
	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み
100Mbレイテンシ	6.6μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.7μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
1000MBレイテンシ	2.2μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.1μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
スループット	最大13Mpps (64バイトパケット)	最大9.5Mpps (64バイト・パケット)	最大4.1Mpps (64バイトパケット)
スイッチング性能	17.6Gbps	12.8Gbps	5.6Gbps
MACアドレス・テーブルのサイズ	16,000エントリー	16,000エントリー	16,000エントリー

仕様			
	Aruba 2530-48-PoE+スイッチ (J9778A)	Aruba 2530-24-PoE+スイッチ (J9779A)	Aruba 2530-8-PoE+スイッチ (J9780A)
環境			
動作温度	0~45° C	0~45° C	0~45° C
動作相対湿度	40°Cで15~95% (結露なきこと)	40°Cで15~95% (結露なきこと)	40°Cで15~95% (結露なきこと)
非動作/保管温度	-40~70° C	-40~70° C	-40~70° C
非動作/保管相対湿度	65°Cで15~90% (結露なきこと)	65°Cで15~90% (結露なきこと)	65°Cで15~90% (結露なきこと)
高度	最高3km	最高3km	最高3km
音響ノイズ	電源：37.9dB、音圧：31.8dB	電源：40.4dB、音圧：31.7dB	電源：0dB、音圧：0dB
電気的特性			
周波数	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
最大放熱量	170BTU/hr (179.35kJ/hr)、(スイッチのみ：170BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス：1505BTU/hr)	99BTU/hr (104.45kJ/hr)、(スイッチのみ：99BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス：809BTU/hr)	29BTU/hr (30.6kJ/hr)、(スイッチのみ：29BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス：262BTU/hr)
AC電圧	100~127 / 200~240VAC	100~127 / 200~240VAC	100~127 / 200~240VAC
電流	5.2/2.6A	2.8/1.4A	1.4A
最大定格電力	441W	237W	76.7W
待機消費電力	37.5W	21.8W	5.8W
PoEによる電力供給	382W	195W	67W
注記	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>	<p>待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。</p> <p>最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。</p> <p>PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジレットの合計です。</p>
安全性			
	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1
電磁適合性規格(エミッション)			
	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A

仕様			
	Aruba 2530-48-PoE+スイッチ (J9778A)	Aruba 2530-24-PoE+スイッチ (J9779A)	Aruba 2530-8-PoE+スイッチ (J9780A)
電磁適合性規格(イミュニティ)			
ジェネリック	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
EN	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
ESD	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2
放射	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3
EFT/バースト	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4
サージ	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5
伝導	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6
電力周波数磁界	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8
電圧ディップおよび瞬停	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11
高調波	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2
フリッカー	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3
運用管理			
	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理
注記			
	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。
サービス			
	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。

仕様			
	Aruba 2530-48Gスイッチ (J9775A)	Aruba 2530-24Gスイッチ (J9776A)	Aruba 2530-8Gスイッチ (J9777A)
I/Oポートとスロット			
	RJ-45オートセンシング10/100/1000ポート x48 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ 固定Gigabit Ethernet SFPポート x4 デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1	RJ-45オートセンシング10/100/1000ポート x24 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ 固定Gigabit Ethernet SFPポート x4 デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1	RJ-45オートセンシング10/100/1000ポート x8 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ デュアルパーソナリティ・ポート x2。各ポートは、RJ-45 10/100/1000ポート (IEEE 802.3 Type 10Base-T、IEEE 802.3u Type 100Base-TX、IEEE 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet)またはSFPスロット(SFPトランシーバーに使用)ポートとして使用可能 デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1
物理特性			
寸法	44.3 (幅) x 25.4 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	44.3 (幅) x 25.4 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	25.4 (幅) x 15.95 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)
重量	3.08kg	2.77kg	0.91kg
メモリとプロセッサ			
プロセッサ	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：3MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)
取り付け			
	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント
パフォーマンス			
	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み
100Mbレイテンシ	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	7.4μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
1000MBレイテンシ	2.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	2.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	2.6μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
スループット	最大77.3Mpps (64バイトパケット)	最大41.6Mpps (64バイトパケット)	最大14.8Mpps (64バイトパケット)
スイッチング性能	104Gbps	56Gbps	20Gbps
MACアドレス・テーブルのサイズ	16,000エントリー	16,000エントリー	16,000エントリー

仕様			
	Aruba 2530-48Gスイッチ (J9775A)	Aruba 2530-24Gスイッチ (J9776A)	Aruba 2530-8Gスイッチ (J9777A)
環境			
動作温度	0～45° C	0～45° C	0～45° C
動作相対湿度	40℃で15～95% (結露なきこと)	40℃で15～95% (結露なきこと)	40℃で15～95% (結露なきこと)
非動作/保管温度	-40～70° C	-40～70° C	-40～70° C
非動作/保管相対湿度	65℃で15～90% (結露なきこと)	65℃で15～90% (結露なきこと)	65℃で15～90% (結露なきこと)
高度	最高3km	最高3km	最高3km
音響ノイズ	電源：34.5dB、音圧：31.0dB	電源：34.0dB、音圧：26.4dB	電源：0dB、音圧：0dB
電気的特性			
周波数	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
	獲得Miercom認定 Green Award		
最大放熱量	203BTU/hr (214.17kJ/hr)	164BTU/hr (173.02kJ/hr)	63BTU/hr (66.46kJ/hr)、(スイッチのみ：63BTU/hr)
AC電圧	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC
電流	1.2/0.7A	0.6/0.4A	0.5A
最大定格電力	59.5W	48.0W	18.6W
待機消費電力	29.5W	28.8W	13.6W
注記	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。
安全性			
	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1
電磁適合性規格(エミッション)			
	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A

仕様			
	Aruba 2530-48Gスイッチ (J9775A)	Aruba 2530-24Gスイッチ (J9776A)	Aruba 2530-8Gスイッチ (J9777A)
電磁適合性規格(イミュニティ)			
ジェネリック	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
EN	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
ESD	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2
放射	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3
EFT/バースト	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4
サージ	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5
伝導	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6
電力周波数磁界	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8
電圧ディップおよび瞬停	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11
高調波	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2
フリッカー	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3
運用管理			
	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理
注記			
	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。
サービス			
	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。

仕様			
	Aruba 2530-48スイッチ (J9781A)	Aruba 2530-24スイッチ (J9782A)	Aruba 2530-8スイッチ (J9783A)
I/Oポートとスロット			
	<p>RJ-45 autosensing 10/100ポート x48 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX)、通信方式：半二重または全二重</p> <p>オートセンシング10/100/1000ポート x2 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ</p> <p>固定Gigabit Ethernet SFPポート x2</p> <p>デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>	<p>RJ-45 autosensing 10/100ポート x24 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX)、通信方式：半二重または全二重</p> <p>オートセンシング10/100/1000ポート x2 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab Type 1000BASE-T)、通信方式：10BASE-T/100BASE-TX：半二重または全二重、1000BASE-T：全二重のみ</p> <p>固定Gigabit Ethernet SFPポート x2</p> <p>デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>	<p>RJ-45オートセンシング10/100ポート x8(IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX)、メディアタイプ：Auto-MDIX、通信方式：半二重または全二重</p> <p>デュアルパーソナリティ・ポート x2。各ポートは、RJ-45 10/100/1000ポート (IEEE 802.3 Type 10Base-T、IEEE 802.3u Type 100Base-TX、IEEE 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet)またはSFPスロット(SFPトランシーバーに使用)ポートとして使用可能</p> <p>デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1</p>
物理特性			
寸法	44.2 (幅) x 24.64 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	44.2 (幅) x 24.64 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)	25.4 (幅) x 15.95 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)
重量	2.86kg	2.59kg	0.82kg
メモリとプロセッサ			
プロセッサ	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：3MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)
取り付け			
	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け (ラック・マウント・キットあり) 水平面マウント ウォール・マウント
パフォーマンス			
	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み	IPv6 Ready認定取得済み
100Mbレイテンシ	6.6μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.7μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
1000MBレイテンシ	2.2μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.1μs未満(LIFO 64バイト・パケット)	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
スループット	最大13Mpps (64バイトパケット)	最大9.5Mpps (64バイト・パケット)	最大4.1Mpps (64バイトパケット)
スイッチング性能	17.6Gbps	12.8Gbps	5.6Gbps
MACアドレス・テーブルのサイズ	16,000エントリー	16,000エントリー	16,000エントリー

仕様			
	Aruba 2530-48スイッチ (J9781A)	Aruba 2530-24スイッチ (J9782A)	Aruba 2530-8スイッチ (J9783A)
環境			
動作温度	0～45° C	0～45° C	0～45° C
動作相対湿度	40℃で15～95% (結露なきこと)	40℃で15～95% (結露なきこと)	40℃で15～95% (結露なきこと)
非動作/保管温度	-40～70° C	-40～70° C	-40～70° C
非動作/保管相対湿度	65℃で15～90% (結露なきこと)	65℃で15～90% (結露なきこと)	65℃で15～90% (結露なきこと)
高度	最高3km	最高3km	最高3km
音響ノイズ	電源：0dB、音圧：0dB	電源：0dB、音圧：0dB	電源：0dB、音圧：0dB
電気的特性			
周波数	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
最大放熱量	102BTU/hr (107.61kJ/hr)	50BTU/hr (52.75kJ/hr)	25BTU/hr (26.38kJ/hr)
AC電圧	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC	100～127 / 200～240VAC
電流	0.7/0.4A	0.3/0.2A	0.5A
最大定格電力	29.9W	14.7W	7.2W
待機消費電力	17.1W	8.4W	4.5W
注記	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。 最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値を意味します。
安全性			
	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1
電磁適合性規格(エミッション)			
	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A

仕様			
	Aruba 2530-48スイッチ (J9781A)	Aruba 2530-24スイッチ (J9782A)	Aruba 2530-8スイッチ (J9783A)
電磁適合性規格(イミュニティ)			
ジェネリック	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
EN	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24	EN 55024、CISPR 24
ESD	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2	IEC 61000-4-2
放射	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3	IEC 61000-4-3
EFT/バースト	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4	IEC 61000-4-4
サージ	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5	IEC 61000-4-5
伝導	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6	IEC 61000-4-6
電力周波数磁界	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8	IEC 61000-4-8
電圧ディップおよび瞬停	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11	IEC 61000-4-11
高調波	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2
フリッカー	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3
運用管理			
	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理	Aruba CentralおよびAruba AirWave ネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理
注記			
	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。
サービス			
	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。

仕様	
	Aruba 2530-8-PoE+内蔵PSスイッチ(JL070A)
I/Oポートとスロット	
	RJ-45オートセンシング10/100 PoE+ポート x8 (IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3at PoE+)、メディア・タイプ：Auto-MDIX、通信方式：半二重または全二重。デュアルパーソナリティ・ポート x2。各ポートは、RJ-45 10/100/1000ポート(IEEE 802.3 Type 10BASE-T、IEEE 802.3u Type 100BASE-TX、IEEE 802.3ab 1000BASE-T Gigabit Ethernet)またはSFPスロット(SFPトランシーバーに使用)ポートとして使用可能 デュアルパーソナリティ(RJ-45またはUSB micro-B)シリアル・コンソール・ポート x1
物理特性	
寸法	25.4 (幅) x 24.59 (奥) x 4.45 (高) cm (高さ1U)
重量	2.11kg
メモリとプロセッサ	
	ARM9E @ 800MHz、128MBフラッシュ、256MB DDR3 DIMM、パケット・バッファ・サイズ：1.5MB (動的割り当て)
取り付け	
	EIA規格19インチTelcoラックまたは装置キャビネットへの取り付け(ラック・マウント・キットあり)、水平面マウント、ウォール・マウント
パフォーマンス	
	IPv6 Ready認定取得済み
100Mbレイテンシ	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
1000MBレイテンシ	1.3μs未満(LIFO 64バイト・パケット)
スループット	最大4.1Mpps (64バイトパケット)
スイッチング性能	5.6Gbps
MACアドレス・テーブルのサイズ	16,000エントリ
環境	
動作温度	0~45° C
動作相対湿度	40°Cで15~95%(結露なきこと)
非動作/保管温度	-40~70° C
非動作/保管相対湿度	65°Cで15~90%(結露なきこと)
高度	最高3km
音響ノイズ	電源：0dB、音圧：0dB
電気的特性	
周波数	50/60Hz
最大放熱量	29BTU/hr (30.6kJ/hr)、(スイッチのみ：29BTU/hr、スイッチと最大数のPoEデバイス：239BTU/hr)
AC電圧	100~127 / 200~240VAC
電流	0.9/0.5A
最大定格電力	70.2W
待機消費電力	5.3W
PoEによる電力供給	67W PoE
注記	待機消費電力とは、ポートに何も接続していない状態で実際に消費される電力を意味します。最大定格電力および最大発熱量は、PoE (実装時)がフル稼働、トラフィックが100%疎通、すべてのポートを使用、すべてのモジュールを搭載という想定のもと、インフラストラクチャの計画段階で出された理論上の最大値です。PoE電力とは、すべてのPoEポートに使用できる電力バジェットの合計です。

仕様	
	Aruba 2530-8-PoE+内蔵PSスイッチ(JL070A)
安全性	
	UL 60950-1、CAN/CSA 22.2 No. 60950-1、EN 60825、IEC 60950-1、EN 60950-1
電磁適合性規格(エミッション)	
	FCC Class A、EN 55022/CISPR-22 Class A、VCCI Class A
電磁適合性規格(イミュニティ)	
ジェネリック	EN 55024、CISPR 24
EN	EN 55024、CISPR 24
ESD	IEC 61000-4-2
放射	IEC 61000-4-3
EFT/バースト	IEC 61000-4-4
サージ	IEC 61000-4-5
伝導	IEC 61000-4-6
電力周波数磁界	IEC 61000-4-8
電圧ディップおよび瞬停	IEC 61000-4-11
高調波	EN 61000-3-2、IEC 61000-3-2
フリッカー	EN 61000-3-3、IEC 61000-3-3
運用管理	
	Aruba CentralおよびAruba AirWaveネットワーク管理、IMC (Intelligent Management Center)、コマンド・ライン・インターフェイス、Webブラウザ、構成メニュー、アウトオブバンド管理(シリアルRS-232CまたはMicro USB)、IEEE 802.3 Ethernet MIB、Repeater MIB、Ethernet Interface MIB AirWaveネットワーク管理
注記	
	IEEE 802.3azはギガビット・モデルのみ、IEEE 802.3atとIEEE 802.3afはPoE+モデルのみに適用されます。この製品でSFPを使用する場合は、リビジョン「B」以降(製品番号の末尾がJ4858B、J4859CのようにB以上)のSFPが必要です。
サービス	
	サービスレベルの説明と製品番号については、Hewlett Packard EnterpriseのWebサイト(www.hpe.com/jp/ja/services/it-support)をご覧ください。各地域のサービスと応答時間の詳細については、お近くのHewlett Packard Enterpriseセールスオフィスまでお問い合わせください。

標準規格とプロトコル

(シリーズのすべての製品に適用)

DoS (サービス拒否)の防御

- ネットワークDoSフィルター

デバイス管理

- RFC 1591 DNS (クライアント)
- SSHv1/SSHv2セキュア・シェル
- RFC 2576 (SNMP V1、V2、V3の共存)
- RFC 2579 (SMIv2テキスト変換)
- RFC 2580 (SMIv2適合)
- RFC 3416 (SNMPプロトコル・オペレーションv2)
- RFC 3417 (SNMPトランスポート・マッピング)

一般的プロトコル

- IEEE 802.1D MAC Bridges
- IEEE 802.1p Priority
- IEEE 802.1Q VLAN
- IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree
- IEEE 802.1w Rapid Reconfiguration of Spanning Tree
- IEEE 802.3 Type 10BASE-T
- IEEE 802.3ab 1000BASE-T
- IEEE 802.3ad Link Aggregation Control Protocol (LACP)
- IEEE 802.3af Power over Ethernet
- IEEE 802.3at Power over Ethernet Plus
- IEEE 802.3az Energy Efficient Ethernet
- IEEE 802.3x Flow Control
- RFC 768 UDP
- RFC 783 TFTP Protocol (リビジョン2)
- RFC 792 ICMP
- RFC 793 TCP
- RFC 826 ARP
- RFC 854 TELNET
- RFC 868 Time Protocol
- RFC 951 BOOTP
- RFC 1350 TFTP Protocol (リビジョン2)
- RFC 1542 BOOTP Extensions
- RFC 1918 Address Allocation for Private Internet
- RFC 2030 Simple Network Time Protocol (SNTP) v4
- RFC 2131 DHCP
- RFC 3411 An Architecture for Describing Simple Network Management Protocol (SNMP) Management Frameworks
- RFC 3412 Message Processing and Dispatching for the Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 3413 Simple Network Management Protocol (SNMP) Applications
- RFC 3414 User-based Security Model (USM) for version 3 of the Simple Network Management Protocol (SNMPv3)

- RFC 3415 View-based Access Control Model (VACM) for the Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 3575 IANA Considerations for RADIUS
- RFC 5905 NTP Client

IPマルチキャスト

- RFC 3376 IGMPv3

IPv6

- RFC 1981 IPv6 Path MTU Discovery
- RFC 2460 IPv6 Specification
- RFC 2464 Transmission of IPv6 over Ethernet Networks
- RFC 2925 Remote Operations MIB (Pingのみ)
- RFC 3315 DHCPv6 (クライアントのみ)
- RFC 3484 Default Address Selection for IPv6
- RFC 3513 IPv6 Addressing Architecture
- RFC 3596 DNS Extension for IPv6
- RFC 3810 Multicast Listener Discovery Version 2 (MLDv2) for IPv6
- RFC 4022 MIB for TCP
- RFC 4113 MIB for UDP
- RFC 4251 SSHv6 Architecture
- RFC 4252 SSHv6 Authentication
- RFC 4253 SSHv6 Transport Layer
- RFC 4254 SSHv6 Connection
- RFC 4291 IP Version 6 Addressing Architecture
- RFC 4293 MIB for IP
- RFC 4419 Key Exchange for SSH
- RFC 4443 ICMPv6
- RFC 4861 IPv6 Neighbor Discovery
- RFC 4862 IPv6 Stateless Address Auto-configuration
- RFC 5095 Deprecation of Type 0 Routing Headers in IPv6

MIB

- RFC 1155 Structure and Identification of Management Information for TCP/IP Internets
- RFC 1212 Concise MIB Definitions
- RFC 1213 MIB II
- RFC 1493 Bridge MIB
- RFC 2021 RMONv2 MIB
- RFC 2578 Structure of Management Information Version 2 (SMIv2)
- RFC 2579 Textual Conventions for SMIv2
- RFC 2613 SMON MIB
- RFC 2618 RADIUS Client MIB
- RFC 2620 RADIUS Accounting Client MIB
- RFC 2665 Ethernet-Like-MIB
- RFC 2668 802.3 MAU MIB

- RFC 2674 802.1p and IEEE 802.1Q Bridge MIB
- RFC 2737 Entity MIB (バージョン2)
- RFC 2863 The Interfaces Group MIB
- RFC 4836 Managed Objects for 802.3 Medium Attachment Units (MAU)

ネットワーク管理

- IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol (LLDP)
- RFC 1098 A Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 1155 Structure of Management Information
- RFC 2819 Four groups of RMON : 1 (統計情報)、2 (履歴)、3 (アラーム)、9 (イベント)
- RFC 3411 SNMP Management Frameworks
- RFC 3412 Message Processing and Dispatching for the Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 3413 Simple Network Management Protocol (SNMP) Applications
- RFC 3414 User-based Security Model (USM) for version 3 of the Simple Network Management Protocol (SNMPv3)
- RFC 3415 View-based Access Control Model (VACM) for the Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 3418 Management Information Base (MIB) for the Simple Network Management Protocol (SNMP)
- RFC 5424 Syslog Protocol
- ANSI/TIA-1057 LLDP Media Endpoint Discovery (LLDP-MED)
- SNMPv1/v2c/v3

QoS/CoS

- RFC 2474 DiffServ precedence, with 4 queues per port
- RFC 2475 DiffServ Architecture
- RFC 2597 DiffServ Assured Forwarding (AF)
- RFC 2598 DiffServ Expedited Forwarding (EF)

セキュリティ

- IEEE 802.1X Port Based Network Access Control
- RFC 1492 TACACS+
- RFC 2138 RADIUS Authentication
- RFC 2866 RADIUS Accounting
- RFC 7030 Enrollment over Secure Transport
- SSL (Secure Sockets Layer)

ARUBA 2530スイッチ・シリーズ・アクセサリ

トランシーバー

- Aruba 100M SFP LC FX 2km MMF XCVR (J9054D)
- Aruba 1G SFP RJ45 T 100m Cat5e XCVR (J8177D)
- Aruba 1G SFP LC SX 500m MMF XCVR (J4858D)
- Aruba 1G SFP LC LX 10km SMF XCVR (J4859D)
- Aruba 1G SFP LC LH 70km SMF XCVR (J4860D)

ケーブル

- Aruba X2C2 RJ45-DB9コンソール・ケーブル(JL448A)

マウントキット

- HPE X410 1Uユニバーサル4ポスト・ラック・マウントキット(J9583A)

Aruba 2530-8-PoE+内蔵PSスイッチ(JL070A)

- HPE X510 1Uケーブル・ガード(J9700A)

Aruba 2530-8G-PoE+スイッチ(J9774A)

- Aruba 2530 8ポート・スイッチ電源アダプター・シェルフ(J9820A)
- Aruba X510 1Uケーブル・ガード(J9700A)

Aruba 2530-8-PoE+スイッチ(J9780A)

- Aruba 2530 8ポート・スイッチ電源アダプター・シェルフ(J9820A)
- Aruba X510 1Uケーブル・ガード(J9700A)

Aruba 2530-8Gスイッチ(J9777A)

- Aruba 2530 8ポート・スイッチ電源アダプター・シェルフ(J9820A)
- Aruba X510 1Uケーブル・ガード(J9700A)

Aruba 2530-8スイッチ(J9783A)

- Aruba 2530 8ポート・スイッチ電源アダプター・シェルフ(J9820A)
- HPE X510 1Uケーブル・ガード(J9700A)